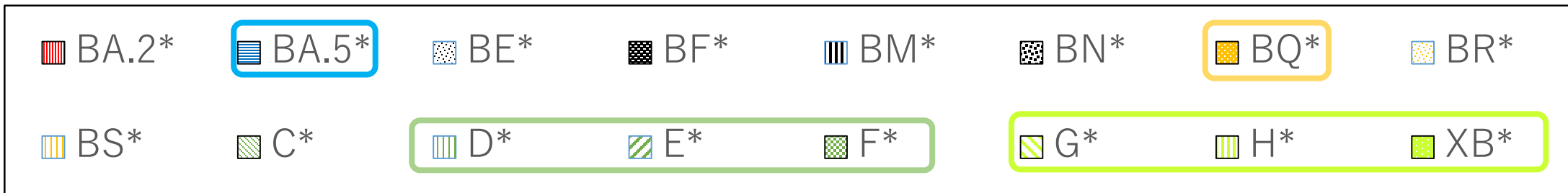
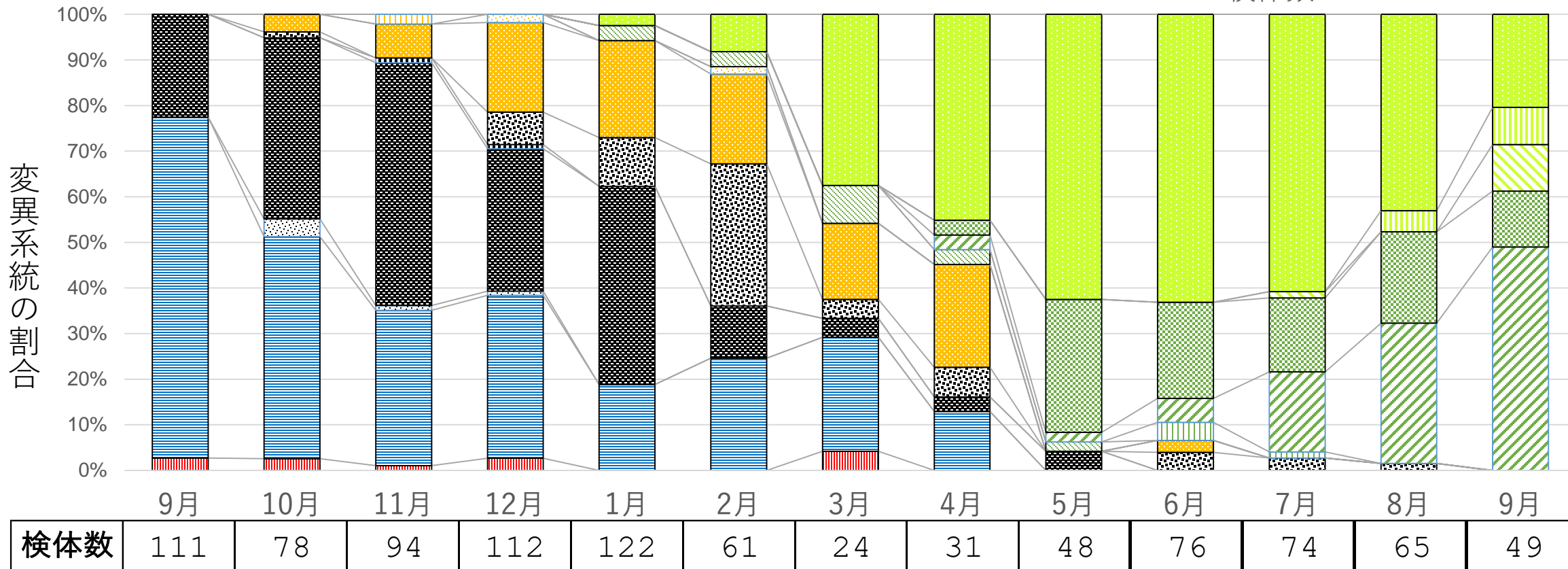


神奈川県衛生研究所

SARS-CoV-2ゲノム解析モニタリングの結果
(2022年9月～2023年9月(暫定)まで)

神奈川県衛生研究所SARS-CoV-2ゲノム解析モニタリングの結果(2022.9~2023.9)

検体数 945



*については後述

神奈川県域で検出された変異系統と、本解析における略称対応一覧

BA.2*	BA.2	BE*	BE.1	BQ*	BQ.1	F*	FK.1.1	XB*	XBB.1
	BA.2.10		BE.1.1		BQ.1.1		FK.1.2.1		XBB.1.11.1
	BA.2.12.1		BE.1.1.2		BQ.1.1.18		FK.1.3.2		XBB.1.15
	BA.2.18	BF*	BF.1		BQ.1.1.4		FL.10		XBB.1.16
	BA.2.24		BF.10		BQ.1.1.45		FL.10.1		XBB.1.16.1
	BA.2.3		BF.11		BQ.1.2		FL.14		XBB.1.16.11
	BA.2.3.20		BF.11.5		BQ.1.22		FL.2		XBB.1.16.2
	BA.2.75		BF.13		BQ.1.24		FL.20.1		XBB.1.16.20
BA.2.75.5	BF.14		BQ.1.25	FL.24	XBB.1.16.4				
	BF.2		BQ.1.28	FL.3.1	XBB.1.16.7				
BA.5	BF.21	BQ.1.3	FL.4	XBB.1.22					
BA.5*	BA.5.1	BF*	BF.25	BQ.1.5	G*	FL.5	XBB.1.22.1		
	BA.5.1.1		BF.26	BQ1.1.45		FU.1	XBB.1.24.3		
	BA.5.1.2		BF.5	BR.2		FU.2	XBB.1.42.2		
	BA.5.1.3		BF.5.1	BR.3		FY.1	XBB.1.5		
	BA.5.1.5	BR*	BS*	BS.1.1		FY.1.1	XBB.1.5.1		
	BA.5.2			CH.1.1		FY.1.2	XBB.1.5.10		
	BA.5.2.1	C*	CH.1.1.1	H*	FY.2	XBB.1.5.12			
	BA.5.2.12		CH.1.1.3		FY.3	XBB.1.5.41			
	BA.5.2.18		CJ.1.3		FY.6	XBB.1.5.42			
	BA.5.2.20		CM.8		GK.1.1	XBB.1.5.5			
	BA.5.2.21	BM*	CM.8.1	G*	GY.5	XBB.1.5.94			
	BA.5.2.28		BM.1.1		GY.8	XBB.1.9			
	BA.5.2.3	BN*	BM.4.1.1	H*	HF.1	XBB.1.9.1			
	BA.5.2.35		BN.1		HK.3	XBB.1.9.2			
	BA.5.2.43		BN.1.1	D*	E*	HU.1.1	XBB.2		
	BA.5.2.6		BN.1.2			EG.1	XBB.2.3		
	BA.5.2.9	BN.1.3	DV.6	EG.1.6	XBB.2.3.11				
	BA.5.3	BN.1.3.2	EG.2	EG.2	XBB.2.3.2				
		BN.1.5	EG.5	EG.5	XBB.2.3.3				
	BA.5.3.1	BN.1.9	EG.5.1	EG.5.1.1	XBB.2.3.6				
BA.5.5	E*	EG.5.1.2	EG.5.1.2	XBB.2.3.8					
BA.5.5.1		EG.5.1.3	EG.5.1.3	XBC.1					
BA.5.6		EG.5.1.4	EG.5.1.4	XBJ					
				XBK					

赤字は最近1か月で出現した新規系統

- 2023年9月までに県域で157種の変異系統が検出された。すべてオミクロン株である。
- 昨夏はBA.5系統(青)が主流であった。BQ*系統(橙)は昨年10月下旬から出現し、第8波(昨秋ー冬)において県域全体の2割前後を占めたが、観察期間を通じて優占種となることはなかった。
- 組換え系統であるXB*系統(黄緑)は今年1月から検出され、5月以来5割を超える占有率を示したが、最近は減少傾向にある。
- 代わって4月から出現し、9月には約6割を占めている様々なE*およびF*系統(緑)もXB*系統の子孫にあたるため、5月以降はほとんどの検体がXB*系統の系譜で占有された状態となっている。
- 8月にWHOがVOI(注視変異系統)に指定したEG.5及びその亜系統(含HK系統)が、8月には3割弱、9月には4割超を占め、拡大傾向が続いている。

※今回よりデータの累積度平準化を目的として、掲載範囲を約1年間とさせていただきます。過去データについては旧資料をご参照ください。